

狛江市 ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.53 平成27年5月

発行 狛江市環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)
ホームページ <http://www.city.komae.tokyo.jp/>

ごみの中身を 調べました

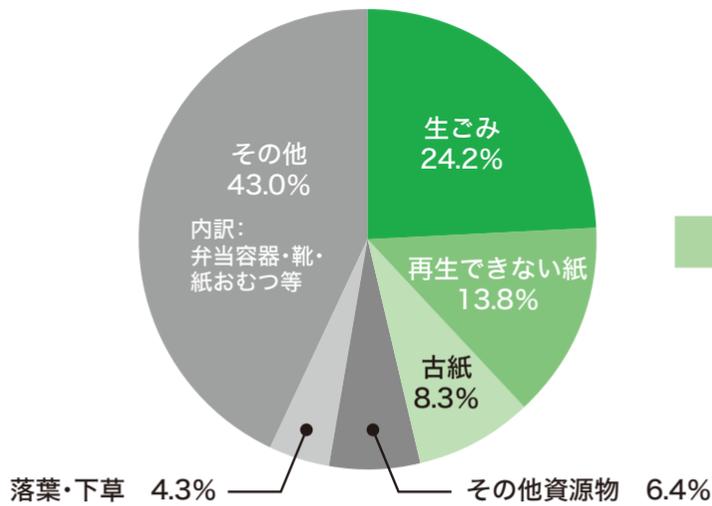
燃やせるごみの※1組成分析を平成27年3月31日(火)に狛江市ビン・缶リサイクルセンターで市民の皆さまに参加をいただき実施しました。組成分析は、ごみの排出内容を知っていただき、ごみの減量への意識や、今後の取り組みの参考とするために毎年実施しています。

※1 出されたごみを種別ごとに手作業で分別すること

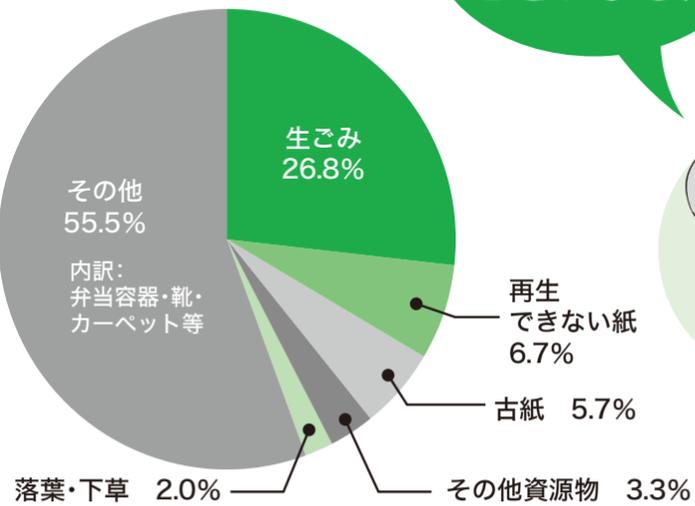
参加いただき
ありがとうございました



平成25年度
(平成26年3月31日実施)



平成26年度
(平成27年3月31日実施)



組成分析の結果、燃やせるごみの中に、期限切れの食材が生ごみとして捨てられていたり古紙などの資源物が混入していることが判明しました。生ごみは天日干しするなど水分を切ることで、もっと減らすことができます。

もうひと工夫してみませんか

やってみよう!

- 野菜は洗う前に皮をむきましょう。(詳しくは2ページ「ムダなし料理」へ)
- 生ごみには水がかからないように、乾いている生ごみ用の入れ物を用意しましょう。
- お茶がらやコーヒーかすは一晩乾かしてから捨てましょう。
- 資源物は分別して、それぞれの資源物収集日に出してください。
- スプレー缶・炭酸ガスカートリッジ(美容・飲料水用等小型のもの)やライターは、発火物・びんの日にしてください。

皆さま一人ひとりのごみを減らす工夫が、ごみ処理費用の節約と税金の有効活用につながります。ご協力くださるようお願いいたします。



ごみ出しルールを確認してください

ごみを収集するには、市民の皆さまのご協力が欠かせません。狛江市から出たごみは市内で処理することができないため、中間処理は稲城市にあるクリーンセンター多摩川、最終処分は日の出町にある二ツ塚処分場をお願いしています。次のことを確認していただき、ごみ・資源物等をお出しいただくようお願いいたします。

○ごみ等は収集日の朝午前8時までにお出しください
(粗大ごみは午前8時30分です)

ごみ等の収集時間は、皆さまの家庭から出されるごみ・資源物の量、道路状況や天候等により多少前後することがございます。地域によっては、出されてから収集までに時間がかかる地域もあります。ご了承ください。

収集日以外に出されると、からす等に荒らされることや、不法投棄や放火等の犯罪被害にあうこともあります。必ず収集日に出すようお願いいたします。また、からす等対策として、ネット(ゴルフ場ネットの再利用(リユース)品。詳しくは3ページへ)を無料で貸し出しています。ご利用される方は清掃課までお越しください。

○1回に出せるごみ袋は5袋まで!!

収集日に家庭から出せる燃やせるごみ、燃やせないごみ袋の数は指定収集袋の大きさにかかわらず5袋までになります。

○分別していないごみは収集できません

市では、効率的にごみ・資源物が処理できるように12種類に分別して出していただくようお願いしています。発火性や有害性のあるものは必ずルールに従ってお出しください。誤って出されると収集や焼却の際に重大な事故につながる恐れがあります。

○事業者の方へ

各事業所から出されるごみは自己処理が原則です。狛江市で一般廃棄物収集・運搬の許可を持っている業者と直接契約し処理をお願いします。許可業者の一覧は狛江市のホームページをご覧ください。ただし、1回に出される袋の数が常時3袋以内の場合に限り「事業系ごみ指定収集袋」で市の家庭ごみの収集日に出すことができます。